

2021年度 デザイン工学部 建築・環境デザイン学科 A0入試 募集要項

◇求める学生像

建築・環境デザイン学科では、都市空間や景観から都市環境・建築・インテリア・クラフト・プロダクトデザインにいたる幅広い分野を学ぶことができます。

そこで、デザイン心（こころ）を持った次のような人を探しています。

- 自分にあったデザイン分野を見出し、表現力・創造力・知識と感性を豊かにすることに対して積極的に取り組む姿勢のある学生
- 自分の考えをデザイン制作物として表現するだけでなく、コミュニケーションを通じて他者に積極的にアピールできる学生

◇選考方法

試験当日、2時間の模擬授業の中で与えられた課題を制作します。模擬授業終了後、制作した作品と作品の意図を面談で説明してください。

配点：課題制作物（面接含む）＋ 全体の学習成績の状況 ×10
(100点) (50点)

◇出願時の提出書類

* Web 出願用写真貼付台紙：Web 出願登録時にプリントアウトしてください。

また、写真は3カ月以内に撮影したものを貼付してください。

* エントリーシート1, 2：A0 入試エントリーシート1と2を提出してください。

《注：写真は Web 出願用写真貼付台紙と同じものを貼付してください。》

* 調査書：出身高等学校所定の厳封したもの。調査書が提出できない場合は、それに代わるもの（出願資格を証明できるもの）を提出してください。

なお、高等学校卒業程度認定試験合格者は次のものを提出してください。

①合格成績証明書

②高等学校で取得した科目（免除科目）がある場合、その成績が分かる（調査書、高等学校成績証明書等の評定が記載されている）書類

※上記以外の募集内容は、本学の Web サイトまたは 2021 年度入試ガイドをご参照ください。

大阪産業大学 Web サイト <http://www.osaka-sandai.ac.jp>

建築・環境デザイン学科A0入試 エントリーシート 1

このエントリーシートは、選考時の大切な資料になります。
じっくり考えて丁寧に書いてください。

フリガナ		生年月日
氏名		年 月 日
高校名		

写真貼付欄

1. 上半身、脱帽
正面向
2. 3か月以内撮影
3. 縦4cm×横3cm
4. 全面のり付
5. 写真裏面には氏名
生年月日を記入
6. カラー・白黒問わず

A. 大学を卒業してからの夢や目標について書いてください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

B. 自己PRを書いてください(生徒会活動、社会活動、クラブ活動、資格取得、特技など)。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

氏名	※必ず記入してください
----	-------------

建築・環境デザイン学科A0入試 エントリーシート 2(志望理由書)

本学科を志望する理由を書いてください。

記入上の注意

- ・左上より自筆、横書きで、なるべく黒のボールペンで、書いてください。
- ・間違った場合は、修正液等を使用しても構いません。
- ・1枚で記述できない場合は、必要な枚数をプリントアウトして使用してください。

→

建築・環境デザイン学科 【 AO 入試 Q&A 】

○ AO 入試ってどんなもの？

AO 入試とは、学力や高校の成績だけによらず、受験生の資質や実績、意欲をもとに、大学が求める学生像（アドミッション・ポリシー）とマッチする人物かどうかで合否を決める入試方式です。「将来は建築家になって社会に役立つ建築物を造りたい。」「そのために、大学では建築やデザインの様々なことを学びたい」といった明確な目的意識を持った学生を受け入れるための入試です。

○ そもそも AO って？

AO とは「入学管理局」を意味する「アドミッションズ・オフィス」のことです。

学力だけではなく、志望理由書等、評定平均値による書類審査に加えて、課題制作や面接などによって合否がままります。

○ AO 入試ではどんな試験が行われるの？

AO 入試では、エントリーシートで書類が審査され、その後、課題制作と面接による作品説明のプレゼンテーションをします。

○ AO 入試向きの人って？

高校生活を通して頑張ってきたことや、制作系の活動において実績がある人は有利です。また、自身の考えや意見を主張することが得意な人、自信の確固たる信念の元に学びたい学問や将来の職業が決まっている人は AO 入試に向いています。

○ どんな制作課題が出ますか？

基礎的な表現力や発想力をみるための課題が出ます。普段から良くデザインされたもの、面白い建築やインテリア、公園や雑貨など、様々なものに興味を持って接しましょう。またスケッチなどで手を動かすことが苦にならない練習をしておきましょう。

○ 面接に自信がないのですが？

両親や高校の先生などをお願いして模擬面接を重ねてみましょう。また、面接を録画して、癖や気になるポイントを修正していくといいでしょう。自分の考えたことを自分なりの言葉で自然に表現できるように練習しておきましょう。